

「SSLアンカー協会」「Q&Sフレーム協会」

# 唐津で工法説明会を開催

## 建設業者など178人が参加



原裕支部長

SSLアンカー協会九州支部(原裕支部長)とQ&Sフレーム協会九州支部(同)は21日、唐津市文化体育館で「SSLアンカー工法・Q&Sフレーム工法九州地区工法説明会」を開催した。佐賀県での開催は2回目

り災害と最近の土木研究所における地すべり研究について、林重徳佐賀大学名誉教授が「斜面・法面崩壊の特徴と対策技術」の演題で特別講演。SSLアンカー工法の設計・施工についての説明が行われたほか、工法や

で、建設業者やコンサル業者など178人が参加した。説明会では、土木研究所の武土俊也氏が「東日本大震災に伴う地すべり

製品をパネルなどで紹介した。原支部長は「建設事業費の削減により、アンカー工法はかなり小規模化しており、地すべりや斜面災害における対策工法としての採択が難しい状況。東日本大震災の影響で4月から留保されていた建設事業費を人命・財産を守ってくれる事業に使用してほしい」と話した上で、「両工法を斜面災害の対策工法として、佐賀県でも用いられることを希望する。全国各地で

ささまざまな災害が起きているが、そういったアンカー工法を必要とする工事は協会に一声かけていただき、是非施工させてもらいたい」と語った。



会場のようす

両協会の事務局は国土防災技術(株)九州支社(熊本市健軍3丁目)内に設置。工法に関する問い合わせは同事務局(TEL 096・3331・7776)まで。



発行所  
株式会社 建設新聞社  
〒849-0301  
小城市牛津町乙柳1145-7  
TEL 0952-66-5750 (代)  
FAX 0952-66-5751  
購読料 月額5,775円(税込)  
毎週火・木・土曜日発行  
社団法人日本専門新聞協会会員  
ホームページ  
<http://www.kensetsunews.co.jp>  
e-mailアドレス  
kssaga@lime.ocn.ne.jp